一般社団法人日本老年歯科医学会 平成28年度第5回理事会(持ち回りメール会議)議事録

日 時: 平成28年9月21日(水)~27日(火)

場 所:メール会議

承認日: 平成28年9月27日付け

送付者: 櫻井 薫 理事長、下山和弘、羽村 章両副理事長

佐藤裕二、水口俊介、深山治久、那須郁夫、福島正義、菊谷 武、市川哲雄、菅 武雄 戸原玄、小野高裕、河相安彦、片倉朗、眞木吉信、石黒幸枝、松尾浩一郎、小正裕 渡邉裕、岩佐康行、平野浩彦、服部佳功、米山武義、高井良招、角 保徳、山崎裕

津賀一弘、阪口英夫

各理事

(計29名)

I. 協議事項:

1 平成 28 年度 学会主催研修会の実施について 下記内容について承認し、引き続き研修委員会で準備を進めることを確認した。

テーマ:

「高齢者の服用薬からわかること、モニタリングからわかること」(仮題)

内容:

- ・服用薬(お薬手帳)から推察する医学的問題点
- ・術中モニタリングの基本とその注視点
- ・医科歯科連携における病状照会の方法

対 象:

歯科医師および歯学部学生(会員・非会員 問わない) ※その他の職種からの参加も拒まないが、内容は表記対象者向けとなっている。

開催日:

平成29年3月5日(日) 3時間程度

会 場:

東京歯科大学 血脇ホール ※200~250名定員

趣 旨:

学会主催研修会では、当面の間、口腔外科ならびに全身評価と管理を中心にした各論に重点を置き、シリーズ化することを検討し、徐々に内容をステップアップさせ予算と準備を勘案し実習も組み入れたい。

特に安全な高齢者歯科医療を提供するために会員の全身的管理についての知識と技能を涵養し、また開業医の参加を積極的に促し、本会入会への動機付けとしたい。

以上